

平成30年度 中高連携事業の概要



身延中学校



南部中学校



身延高等学校

確かな学力と豊かな人間性を育み、
地域と共同してキャリア教育を進め、
次代を担う人材を育成

学力の向上

豊かな人間性の育成

地域との協働

キャリア教育とは？

よき社会人・よき職業人・地域に貢献する人材を育てることを目指し、中高6年間の一貫した教育を通して、社会的・職業的に自立するための能力を育成すること。

◆学力の向上

「学習意欲の向上」と「基礎学力の定着」のために中高の接続を意識した計画的・継続的な教育を展開します。

② 中学校の授業アシスト（数学）

高校の数学の教員が両中学校の数学の授業を週2時間アシストしています。（4月～11月は中3、12月～3月は中2）



③ 高校の授業アシスト（数学・英語）

両中学校の数学と英語の教員が、高校の1年生の数学と英語の授業を週1時間アシストしています。（4月～7月）



④ 中学生へのサマーセミナー

高校の教員が、中学3年生の希望者に対して、身延高校で過去の高校入試問題などを題材にして、国・数・英・理の4教科の既習事項や基本事項を指導しています。（8月1日～3日）



⑤ 中高相互授業参観

高校、中学校の教員がそれぞれの授業参観を行い、指導方法について研究しています。（6月・10月・2月を中心に通年）



⑥ 総合学科発表会

高校の総合学科発表会に中学生が参加し、将来について考える機会としています。（2月9日）

① 三校合同研修会、各校研修会

連携事業の内容を理解し、中学校と高校が協力して優れた人材を育成するためのモデル校の研究であることを三校の職員が研修しました。（5月29日、各校研修会は4月中に各学校ごとに実施）



◆豊かな人間性の育成

豊かな心を育み、社会性を身につけ、コミュニケーション能力を伸ばします。

⑦ 中高合同部活動

部活動での異年齢交流を通して、豊かな人間性を育みます。今年度は、バレーボール部（女）、ソフトテニス部（男・女）、バスケットボール部（男）、柔道部、吹奏楽部で実施。



⑧ 演劇指導

中学校の学園祭で実施される演劇について、高校演劇部顧問が指導・助言を行い、より質の高い文化活動を目指し、豊かな人間性を育みます。（8月～9月：各中学校で実施）



⑨ ライフミュージアム2018

学校を「博物館」という発想で捉え、地域作家及び中高生の作品を展示し、地域との交流を深め文化レベルの向上を図るとともに、相互の鑑賞を通じて豊かな人間性を育みます。（10月11～17日：身延高校で実施）

◆地域との協働

地域への理解を深め、地域社会の形成に主体的に係わる力を育てます。

⑩ 防災サマーキャンプ

各校の代表生徒や希望生徒が参加して、「東海地震」に関する基礎学習を行い、地震発生時に地域に於いてリーダーとして防災活動を推進していく意欲や知識を持った人材を育成します。（7月31日身延高校で実施）



⑪ 中高連携キャリアセミナー

新規事業

地域との協働を目指しつつ、高校生が自らの進路について調べ、中学生と高校生が進路について語り合い、キャリア形成をはかる機会とします。（12月20日各中学校で実施）



▼キャリアセミナー（イメージ）

⑫ 情報発信

保護者・地域の方々に連携事業に対する理解を深めていただくため、連携事業の報告を“中高連携通信”と“身延高校HP”で行います。（中高連携通信を年2回発行）